

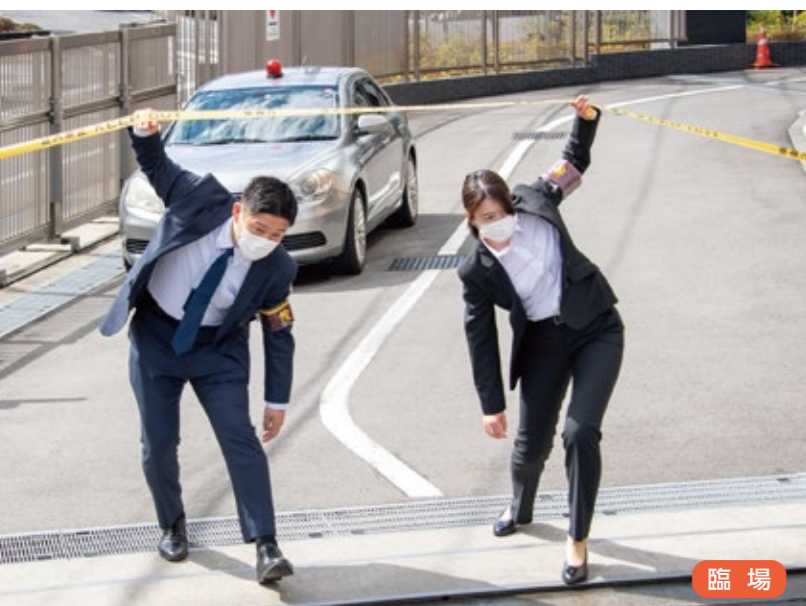
# 刑事部

犯罪捜査のプロフェッショナル

## 都民の期待と信頼に応えるために

都内では、「強盗」、「性犯罪」、「特殊詐欺」、「侵入窃盗」など、私たちの日常を脅かす多くの事件が発生しています。

警視庁では、これらの犯罪実態を的確に把握・分析するとともに、事件発生時には速やかに臨場し、最新の捜査手法を駆使するなど、事件の早期解決に向け、迅速かつ的確な捜査を強力に推進しています。



臨場



無線報告



現場



防犯カメラ画像の収集



聞き込み



検挙

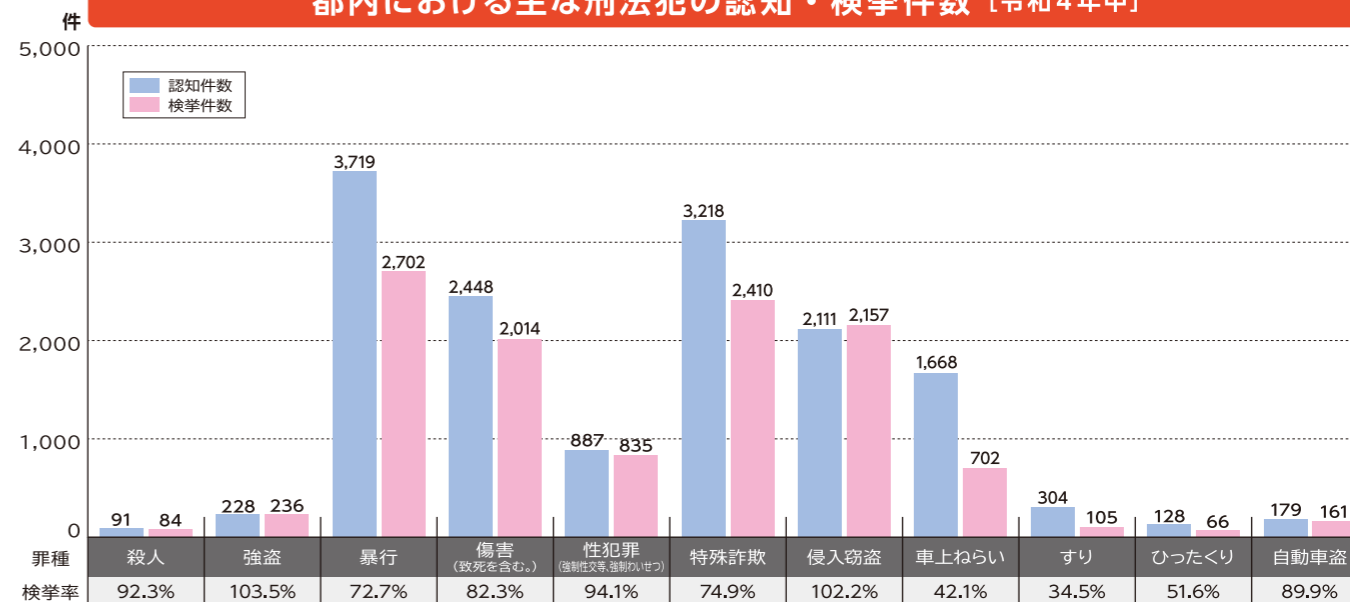


取調べ

## 都内における刑法犯の認知・検挙状況(令和4年中)

令和4年中、都内では、7万8,475件の刑法犯事件(交通事故事件を除く。)を認知しています。また、主な刑法犯の検挙率は、殺人92.3%、強盗103.5%、侵入窃盗(空き巣、事務所荒しなど)102.2%などとなっています。

### 都内における主な刑法犯の認知・検挙件数 [令和4年中]



※ 特殊詐欺とは、犯人が電話やメール等で親族や公共機関の職員等を装って、現金や電子マネー、キャッシュカードをだまし取ったり、医療費の還付金が受け取れるなどとだましてATMを操作させ、犯人の口座に送金させる犯罪のことです。

※ 検挙件数には、当該年における認知事件だけでなく、前年以前に認知した事件の検挙が含まれることなどから、検挙率が100%を超える場合があります。

## 犯人逮捕のためご協力をお願いします

「公開捜査一覧(発生年)」は  
こちらをご覧ください。



捜査特別報奨金制度  
(公的懸賞金制度)について、  
詳しくはこちらをご覧ください。



事件解決に向けて情報提供を呼びかけ

